

Ⅲ・2・6 北アフリカとサハラ以南のアフリカ…(教) pp.270-

a 概観

地形 アフリカ楕状地の安定陸塊(マダガスカルも…独自に進化した動植物)で  
標高200m未満面積が少ない台地状の大陸

東部に東アフリカ大地溝帯(マラウイ湖・タンガニーカ湖等)

北部にアトラス山脈(新期造山帯)

南部にドラケンスバーグ山脈(古期造山帯)

気候 地中海沿岸にCs(ケッペンの記号)  
ステップ気候を経て

北回帰線付近にBW(ケッペンの記号)  
…サハラ砂漠等 南縁はサヘル(BS)

赤道付近にAf・Am(ケッペンの記号)  
その両側にAw(ケッペン記号)、南側はCw

西岸の南回帰線付近にナミブ砂漠・カラハリ砂漠

ケープタウンはCs、ポートエリザベスはCfb

b 北アフリカ各国

エジプト

旧宗主国…イギリス、王制から後共和制

国土の大部分が砂漠気候

1970 アスワンハイダム完成  
+ 綿花・小麦の生産増加、電力  
- 海岸線の後退 漁業の衰退 塩害

リビア

旧宗主国…イタリア

政治体制…カダフィを指導者とする社会主義 2011崩壊

航空機爆破を巡り、米国など対立

輸出のほとんどは石油

マグレブ諸国 旧宗主国…フランス

アルジェリア

チュニジア

モロッコ…鉱業(りん鉱石)と農業、西サハラ領有を主張

モーリタニア 旧宗主国…フランス

スーダン

イギリスのちエジプトの植民地

ホワイト・ナイルダムなどによるゲジラ 灌漑計画

西部ダルフル 地方では政府などが非アラブ人への迫害と難民化

南部の黒人・北部の白人の間で対立

→2011年 南スーダン(主に黒人)が独立・国連加盟(193番目)

c 中南アフリカ各国(サハラの南…サハラ諸国とも)

東アフリカ…アラビア・インド系住民もいる

エチオピア連邦民主共和国(110万km<sup>2</sup>, 5500万人, アジスアベバ(232万人))

自然 溶岩台地の高原国, 東アフリカ大地溝帯が走る, タナ湖は青ナイルの水源  
南西のカファは\_\_\_\_\_の原産地?

気候 =\_\_\_\_\_ (ケッペンの記号), 周辺にAw, BS

社会 人種はセムハムの混血アムハラ族他, オロモ・ダナキル  
アフリカ最古の独立国、一時(1936-1941)イタリアが占領  
言語 アムハラ語・英語が公用語

宗教 キリスト教系\_\_\_\_\_教=国教、イスラム教  
植民地化を免れた最古の王朝であったが、1975共和国を宣言  
1993 北部の\_\_\_\_\_が独立

ソマリア

イギリス・イタリアの植民地

内戦状態に第2次国連ソマリア活動の平和執行部隊を派遣し、失敗

ケニア共和国(55万km<sup>2</sup>, 3000万人, ナイロビ(135万人))

自然 赤道直下の高原国、首都は1200mの高原で白人が多い  
動物自然公園が多い

農業 コーヒーや\_\_\_\_、\_\_\_\_\_麻など

社会 スワヒリ語・\_\_\_\_\_が公用語

↑\_\_\_\_\_の植民地から独立

タンザニア連合共和国(95万km<sup>2</sup>, 2885万人, ダルエスサラーム(136万人))

自然 ケニア国境にはキリマンジャロ(カルデラ, 現在でも氷河)

北部に曲降性の\_\_\_\_\_湖他、地溝湖

社会 タンガニーカとザンジバル(経済的に)が1964に合邦

スワヒリ語と英語が公用語, 社会主義を目指し「ウジャマー」という共同体を  
1975 \_\_\_\_\_鉄道(ザンビア間)が中国の協力で竣工

マダガスカル共和国(59万km<sup>2</sup>, 1430万人, アンタナナリボ(80万人))

自然 マダガスカル島は第4位, (グリーンランド、ニューギニア、ホルネ)

気候 山地部はCw, 東岸は\_\_\_\_, 西岸にAw・BS・\_\_\_\_も

↑\_\_\_\_\_風の影響 ↑山脈の\_\_\_\_\_側

社会 人種・言語的に\_\_\_\_\_系で1960年フランスから独立

マダガスカル語・フランス語が公用語

農業 \_\_\_\_\_の他、サトウキビ・キャッサバ, コーヒー・バニラ・香料を輸出

## 西アフリカ

ナイジェリア連邦共和国 (92万km<sup>2</sup>, 10847万人, アブジャ (31万人) ←ラゴス)

気候 北部から B S ・ A w ・ A m

社会 もと \_\_\_ 海岸

ポートハーコートに \_\_\_ がありアフリカ最大の産 \_\_\_ 国 (O P E C 加盟国)

英語が公用語

北部にハウサ・(フラニ) (イ)、西部にヨルバ (イ・伝)、東部にイボ (キ)

1967 ~ \_\_\_\_\_ 内戦 → 首都を三大民族に属さないアブジャに

ガーナ (旧 \_\_\_ 海岸) ・金ダイア

経済 \_\_\_\_\_ の生産は第2位

\_\_\_\_\_ 川の \_\_\_\_\_ ダムでテマからアルミを輸出

コートジボワール (旧 \_\_\_\_\_ 海岸) \_\_\_\_\_ ①

リベリア

社会 ハイチにつぐ2番目の黒人独立国, 鉄鉱石・ダイア・天然ゴム

\_\_\_\_\_ 船の国 国名はlibertyから

シエラレオネ

社会 首都フリータウン

19世紀はじめイギリスの奴隷制廃止により黒人移住者が増加

## 中央アフリカ

コンゴ民主共和国 (235万km<sup>2</sup>, 4255万人, キンシャサ (380万人))

社会 ベルギーから独立, コンゴ共和国 → コンゴ民主共和国 → ザイール共和国 → 現在

隣国ルワンダ内戦 (フツ族 (多) ・ツチ族 (少)) の影響

クオータ制もあり女性の社会進出進む 「ルワンダの奇跡」

気候 北部のコンゴ盆地の都市 \_\_\_\_\_ は A f , 周辺に A m

南部に A w ・ C w , 海岸部に B S

鉱業 \_\_\_\_\_ ・南部シャバ (銅) 州 ~ ザンビア

西部カサイ川流域はダイヤ、北東部金すず、南東部ウランすず銅

## 南部アフリカ

南アフリカ共和国 (122万km<sup>2</sup>, 4044万人, プレトリア (53万人))

社会 17世紀 オランダ人 (ブーア・ボーア・アフリカーナー) の入植

18世紀末 イギリス人入植 → ブーアはトランスバール共和国

オレンジ自由国

オレンジ自由国のキンバリーでダイアの発見, トランスバールで金・現在

→ ブーア戦争 (1・2次 19世紀末 ~ 20世紀はじめ)

1934 イギリス連邦内で独立

1960 共和制、1961イギリス連邦から脱退

\_\_\_\_\_ ・人種隔離政策、20世紀はじめから、黒人との競合にさらされたアフリカーナーを保護するために 第1次第2次大戦後に強化  
背徳法 (雑婚禁止法) ・パス法など

白人・カラード・インドの人種別議会 バンツースタン (ホームランド)

1991 デクラークのもとで廃止92バルセロナ五輪参加, 93経済制裁解除

1993 デクラーク・ \_\_\_\_\_ にノーベル平和賞

→ 94 大統領, A U 加盟, 国連復帰

黒人76%, 白人13 (アフリカーナー6 : ブリトン4), カラード9, インド3

公用語はアフリカーンス、バントゥー諸語9, 英語

自然 西部に砂漠, 東岸ドラケンスバーグ山脈 (古期) 付近で \_\_\_\_\_ がとれる, 内陸に高原

オレンジ川・リンポポ川

気候 西部に B W B S , ケープタウンは \_\_\_\_\_

東部に C w C f a , ポートエリザベスは \_\_\_\_\_